

## ●願い実現へ— これからも粘り強く

小学校の給食費が無償に、中学1年生までの35人学級が実現するなど、住民の運動と日本共産党議員団の論戦で、一つひとつ願いが実現しています。中学3年生までの給食無償化と35人学級の実現に全力をあげます。



### 子どもの医療費の無料化を提案

入院は高校生まで無料ですが、通院の無料は2歳まで。兵庫県下では神戸市以外のすべての市町は中学卒業まで無料、高校卒業まで入院・通院とも無料です。神戸市は最も遅れています。日本共産党議員団は、子どもの医療費助成を高校卒業まで無料化するための条例の修正を提案しました。

## ●日本多聞小学校の校舎を改修します

赤田議員と日本共産党議員団はかつて2校あった特別支援学校(旧垂水養護学校と旧青陽西養護学校)の西区への統合・移転に一貫して反対し続けてきました。移転先の特別支援学校の児童・生徒数が大幅に増え、旧日本多聞小学校跡地にいぶき明生特別支援学校の分校(小・中学部)ができます(2028年度開校予定)。



いぶき明生支援学校の分校ができます

## ●うるさく感じませんか?



五色塚古墳内に設置している集音マイク

神戸空港は国際線の就航によって、淡路島上空を飛び交う旅客機の便数が増加しています。今後、国際定期便を就航させ、国内線も拡張する計画です。神戸市港湾局は「住民生活への影響の負担をできる限り軽減し環境監視体制の強化に取り組む」としています。みなさんのお住まいではいかがでしょうか?



## ●住みよいまちづくりへのご要望や生活相談は、赤田議員へ

場所 日本共産党垂水区生活相談所

陸ノ町1-27  
電話:705-1700

または 日本共産党神戸西地区委員会

坂上4-2-16  
電話:753-5287



## 垂水区のバス路線

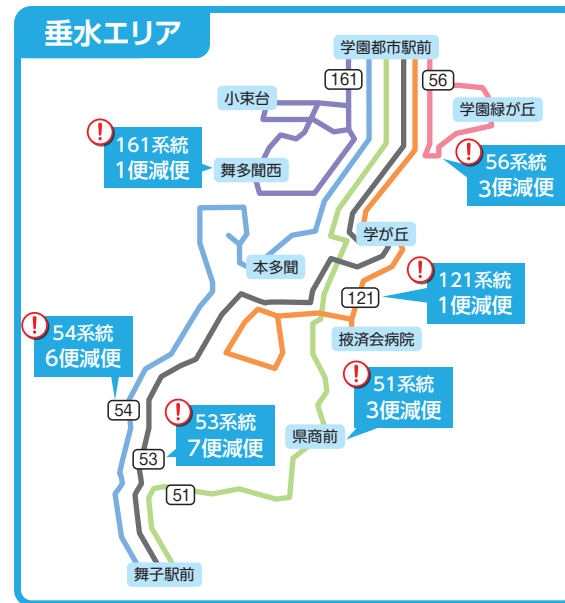
# 神戸市には、市民の足を守る大切な役割があります



神戸市は、4月から市内のバス路線を次々廃止・減便する計画を進めています。

「身体が不自由ですが、生きがいをもってしあわせの村まで通っています。名谷駅からの便が廃止されると本当に困ります」「掖済会病院までの便を減便しないでほしい」など神戸市バスの削減計画に垂水区内でも不安の声が広がっています。

さらに、市バス垂水支所を廃止して、山陽バス・清水が丘営業所に統合、本多間のバス回転地も廃止する計画です。



舞子—学園都市間のバス路線を減便する計画です。

## 「赤字だから仕方がない」のでしょうか?

実は、近年の市バスの会計(自動車事業会計)は、2026年度で2億4200万円の黒字の見込みです。

「赤字だから減便は仕方がない」のではなく、神戸市が市民の足を守る公的責任を放棄しているのです。

## ご意見をお寄せください

「垂水駅まで乗り換えなしで行けるバス路線がほしいです」「近くにあったバス停がなくなり、大変困っています」「通院や買い物に欠かせません。便数を増やしてください」

多くの垂水区民にとって、移動にバスは欠かせません。神戸市には、市民の足を守る大切な役割があります。粘り強く要望を重ねていきます。



市バス「舞子高校前」回転地



垂水駅前で市民から要望を受ける赤田市議

神戸市会議員

# 赤田かつのり

すぐに動きます。  
いつでも、あなたの力に。

KATSUNORI AKADA

事務所連絡先

垂水区坂上4-2-16 TEL/753-5287 FAX/753-5289  
mail/jcpkobewest@sea.plala.or.jp

日本共産党 神戸市会報告  
垂水区版 2026年 4・5月号

発行 日本共産党神戸市会議員団 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市議会内  
TEL 322-5847 FAX 322-6165  
市議団HP <http://www.jcp-kobe.com/>

日本共産党神戸市議団

検索

## 物価高騰に追い打ちをかける久元市政

「家計のやり繰りは、もう限界です」「イラン攻撃でガソリン代がはね上がると困ります」。物価高騰対策は国だけでなく神戸市としてもしっかり行うべきです。しかし、2026年度の神戸市予算では、子育て支援以外には市民に行き届く支援策がありません。各行政区で1か所、年3回程度、食料品を無料で配布したり、フードロス食品を提供するなど。まさに「自助・共助」頼みです。

### 国民健康保険料などを次々値上げ

中小業者、フリーランスなどが加入している国保。「高すぎて払えない」と苦しんでいる加入者が多いです。しかしさらに保険料があがることに。「差し押さえが怖いので保険料だけは払うようにしていますが、持病はドラッグストアで薬を買ってしのいでいます」（非正規で働く加入者）。まさに“保険あって医療なし”。医療保険は社会保障制度です。赤田議員は神戸市に加入者負担を大幅に軽減する措置を取るよう強く求めました。

各区の文化センターの大ホール、会議室、各区体育館のトレーニングルームや競技場や舞子駅前、レバンテ垂水、花隈駐車場の利用料・使用料を一気に15%も値上げ。物価高騰に追い打ちをかける値上げを見直すよう求めています。



代表質疑する赤田議員

## 「戦争する国づくり」を許さないことが市民の願い

昨年、神戸市は米艦の入港を非核証明書未提出のまま認めてしまいました。3月18日は非核「神戸方式」が1975年に神戸市会で決議された記念日です。しかし神戸市は市民団体が毎年主催する非核「神戸方式」の市会決議を記念する集会の後援を、今年初めて拒否しました。

市議会には、核兵器禁止条約に署名・批准すること、非核三原則を堅持することなどを国に求める請願が提出され、赤田議員が紹介議員として趣旨説明をしました(3月23日総務財政委員会)。



3月17日～19日にかけて、海上自衛隊の練習艦など3隻が、ポートアイランド西岸壁に入港してきました。市民への一般公開などが目的です。



垂水駅前市民と対話する赤田議員

請願への各会派の態度	共産	自民	維新	公明	こうべ	新自民	躍動	つなぐ	無所属
請願第12号 国是である非核三原則の堅持等を要請する意見書提出を求める請願	○	×	×	×	×	×	×	○	×
請願第13号 日本政府が核兵器禁止条約に署名・批准すること及び核兵器禁止条約関係会議にオブザーバー参加することを要請する意見書提出を求める請願	○	×	×	×	×	×	×	○	×

○…採択を主張 ×…不採択 無所属は3人

## 神戸文化ホール

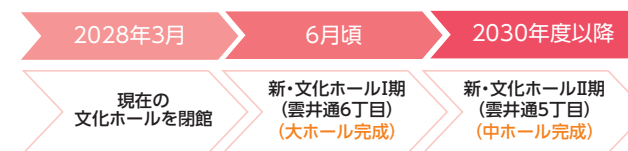
### 移転に一貫して反対 リニューアルは現在の場所(大倉山)で

神戸市は2028(令和10)年3月で現在の神戸文化ホールを閉館する議案を提出し、賛成多数で可決されてしまいました。現在の文化ホール(中央区楠町)へは、市営地下鉄大倉山駅から徒歩1分程度で入場できます。交通の便が良く緑豊かな場所にあります。



### 約束違反。中ホールがなくなり演劇鑑賞が困難に

三ノ宮駅南側に巨大な2棟の高層ビルの建設が計画されています。大ホールと中ホールは、それぞれ移転先のビルに。大ホールは2028年6月ごろ完成ですが、中ホールの完成は「2030年度以降」。その間について神戸市は「雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)の中ホールが整備されるまでの間、現・文化ホールの中ホールについては、利用者にご不便をおかけしないように、引き続きご利用いただけるよう運用することで機能維持を図ります」(「新・神戸文化ホール整備基本計画」令和6年12月増補版)としています。しかし神戸市は「設備の老朽化」などを理由に突然、現在の中ホールを利用できないよ

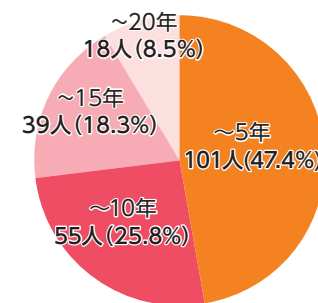


うにしてしまいました。これには演劇などで中ホールを利用してきた団体がとても困っています。

## 市民の「知りたい」「学びたい」に応える地域図書館に

昨年9月、垂水駅前東広場に新しい垂水図書館がオープンしました。蔵書数を拡充し、子どものスペースや自習室などを整備して、喜ばれています。図書館は、「知りたい」「学びたい」という願いに応える役目をもっています。図書館の職員はとても忙しい仕事です。実は神戸市は、市内の地域図書館職員の待遇を把握していません。職員の専門性を生かし、いつまでも働き続けられるようにするためには、現在の指定管理者制度から直営に戻すべきです。

### 市内11館の地域図書館 職員の勤務年数



### 旧図書館の跡はどうなるの？

レバンテ2番館1階の旧図書館跡(約700㎡)に、福祉関連の窓口が移ってきます。2階は、子育て関連のスペースが拡張されます。

